

(報告会のご案内)

イスラエルから東日本大震災の被災地へ ～被災地に駆けつけた医療チームの現場から～

東日本大震災で壊滅的な打撃を受けた南三陸町にイスラエル政府の医療チームが派遣されたことをご存知でしょうか。

震災が発生した3月11日、ちょうどイスラエル滞在中だった三宗司郎名誉領事は、医療チームを東北地方に派遣する交渉に関わることになりました。

1995年の阪神・淡路大震災では、医師免許の関係で海外の救援チームが医療行為を行うことができませんでした。今回も、日本政府は医療チームの受け入れに消極的でしたが、様々な法律問題をクリアして受け入れが実現し、イスラエルから来た60人の医療スタッフが被災者に医療を行いました。

そして、日本側では医療チームをサポートするため、急きょ通訳ボランティアのチームが組織されました。その現地リーダーを務めたのが江藤裕美子さんです。ちょっとした誤訳が命にかかわる医療分野だけに、通訳チームは大変な重責を担うことになりました。

イスラエルは、ハイチの地震など世界各地の災害で、いち早く医療チームを派遣しています。この分野では世界をリードしているイスラエルの考え方についても学びたいと考えています。



日時：6月18日(土) 午後2～4時

会場：シオンとの架け橋事務所 (下記地図参照)

報告：三宗 司郎 (イスラエル国名誉領事)

江藤 裕美子 (通訳ボランティアチーム現場リーダー)

コーディネーター：石井田 直二 (シオンとの架け橋)

参加無料 (今も続く被災地での救援活動支援のためにカンパを集めます。)

席数に限りがありますので、お早目にFAX/電話/メールでお申込み下さい。

主催：シオンとの架け橋

〒650-0027 神戸市中央区中町通2-2-18 平戸ビル4F

参加申込・お問合せは：

TEL: 078-341-7501 FAX: 078-341-7502

E-mail: naoji@zion-jpn.or.jp

住所・電話番号・氏名をご連絡下さい。

JR神戸駅/高速神戸駅から地下街のデュオ神戸を通り山の手4番出口を出して下さい。前の茶色のビル4階です。
※駐車場はありませんので近隣のものをご利用下さい。

